ーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーー

【番号・テーマ】９．交通

【単元名】フランス語で道案内をしてみよう

【基本情報（実施時）】

　授業時間・形態：300分（6コマ×50分）、週1回2コマ続き

　学習歴：2年目

　クラスサイズ：（　）10名以下　 　　（　）10〜20名　　　（　）20〜30名　　　（〇）30名以上

　レベル：（　）A1.1 （〇）A1 （ ）A2 （　）B1

【授業の位置付け】第二外国語、選択必修

【単元の目標】

・フランス語で道案内に使う表現を知る。

・目的地までの道のりをフランス語で案内する。

・東京都パリの地図を比較し、違いを見ながら、文化的な相違について考える（例．通りの名前が付いている、偶数と奇数で分かれている、通りの看板が付いている、等）。

ーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーー

【具体的な学習事項】

［単元に該当する指標形式の目標］

|  |  |
| --- | --- |
| やりとり | * 行きたい場所までの行き方・道順についてやり取りができる。 * フランスと日本の地図を見て、文化比較できる。 * 道案内の表現を使って、案内することができる。 |

【具体的な評価規準】

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| * 道案内を表す表現を理解し、適切に使える。 * 道案内の過程で通る施設を簡単に説明できる。 * 道案内が聞き取れる。 | * 道案内の表現・施設を説明する表現を口頭で表現できる。 * 日本とフランスの地図を比較し、文化的な相違を検討し、表現する。 | * 間違うことを恐れずに話す。 * 話し相手の話していることに積極的に耳を傾ける。 * 比較を通して、社会文化的な相違点や類似点を見つける。 * 異文化に寛容になる。 |

［目標とする言語項目と社会文化項目］

言語項目

道案内に関する表現：

* On va tout droit.
* On va jusqu’au supermarché.
* On va jusqu’au feu.
* On va jusqu’à la banque.
* On va jusqu’à l’hôpital.
* On continue tout droit.
* On tourne à gauche (à droite).
* On passe devant le café.
* On prend la deuxième (troisième, quatrième) rue à gauche (à droite)
* On traverse la rue.

施設に関する語彙とそこでできることに関する語彙：

|  |  |
| --- | --- |
| **施設** | **そこでできること** |
| le restaurant  le café  la librairie  l’hôpital  la pharmacie  le bureau de poste  la superette  le supermarché e  la banque | manger, dîner, déjeuner…  boire un thé  acheter un livre  voir un médecin  acheter des médicaments  envoyer une lettre  acheter un bento, un magazine, un journal, etc…  acheter des légumes, de la viande, des fruits, etc…  retirer de l’argent |

施設を説明するための表現：

* C’est un/une…. （例. C’est un restaurant.）
* Dedans, on peut…. （例. Dedans, on peut dîner.）

既習事項

動詞の現在形（-er, aller, prendre, pouvoir）、冠詞と前置詞àの縮約形

社会文化項目

* 日本の道を案内するときと、フランスの道を案内するときに相手に与える情報に違いがあるかを検討する。そのために、タブレット端末でGoogle Mapを見ながら、以下のa, bの道のりを日本語で説明し、その方法を比べる：a）東京タワーから新橋駅までの道のり、b）エッフェル塔から凱旋門までの道のり

**【授業資料】**

**〔第1次〕** パリと東京の地図（Google map）、ワークシート（日本とフランスの地図の比較／道を説明するときの違い）、振り返りシート①

**〔第2次〕** 表現シート①（道を案内する表現）

**〔第3次〕** 表現シート②（施設名）、表現シート③（施設でできること）

**〔第4次〕** 表現シート③（施設でできること）、白紙（道案内のスクリプト作成用）、ルーブリックシート（評価を参照する）

**〔第6次〕** 振り返りシート②（道案内の自己評価）

授業で使用したもの：タイマー、タブレット端末

【授業の過程】

［第１次］

* パリと東京の地図（Google map）とワークシートを使ってグループ活動：日本とフランスの地図の比較、日本とフランスで道を説明するときの違いについてワークシートに書く。

［第２次］

* 表現シート①（道を案内する表現）を使って、グループで発音を確認する。

1. それぞれの表現についてジェスチャーを考える（例：On va tout droit.）。
2. 絵を見ながら、対応する道を案内する表現を発音する。
3. 道を案内する表現を発音し、別の人がそれに対応するジェスチャーで答える。
4. エッフェル塔から凱旋門までの道のりをフランス語で説明してみる。

［第３次］

* 表現シート②（施設名）を使って、

1. ペアで施設名を発音（例：le restaurant）する。
2. 施設のアイコンとフランス語をマッチング（例：アイコン－le restaurant）
3. 動詞表現とそれに関連する施設のアイコンをマッチング

* 表現シート③（施設でできること）を使って、

1. 絵と対応するフランス語（例：le restaurant）が書いてあり、そこで出来ること（manger, dîner, déjeuner, etc.）をマッチング
2. アイコンを見て、対応する施設を言う（例：レストランのアイコン－le r\_\_\_\_\_\_\_）

［第４次］

* 表現シート③（施設でできること）を使って、

1. 施設のアイコン（例：レストラン）を見て、それに対応するフランス語（le restaurant）とそこで出来ること（manger, dîner, déjeuner, etc.）を思い出す練習をする。
2. 活動①の答えを確認する。
3. アイコンだけをみて、施設を紹介する（例：C’est un bureau de poste. Dedans…）

* グループ毎の案内ルートを確認し、ルーブリックシートを使って、**［第5次］**の評価ポイントを確認する。
* 白紙を使って、グループで道案内のスクリプトを作る。

第5次と第6次のみ詳細な指導案を提示る

第５次

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 時 | **生徒の学習活動** | **教員の活動及び指導・支援** | **評価の観点・基準** |
| **第５次** |  | 【あいさつ】 |  |  |
| 復習  10分 | 【グループワークでの復習】  目的地：  １班~５班は学校から中野駅まで  ６班~１０班は中野駅から学校まで  チェックポイント   1. ⑥ブックファースト中野店・ライフ 2. ⑦スターバックスコーヒー中野通り店・郵便局 3. ⑧ココス中野店・みずほ銀行 4. ⑨中野共立病院付属中野共立診療所・中野区役所   ⑩マツモトキヨシ中野Part２店・ミニストップ | **道案内のスクリプト返却**  ・積極的でない生徒には声をかける（関心喚起）。  ・前回作成した道案内の表現を確認。  ・シートに記入した表現をグループ内で共有させる。  ・その行程で目にする建物や物をフランス語で言えるようしておく。« Qu’est-ce que c’est ? »や « Qu’est-ce qu’on peut faire dedans ? »などの質問に答えられるように準備しておく。 | ・理解するために既知の語彙や表現を活用しているか。  ・活動に参加しているか。  ・関心を持っているか。 |
| 展開①  30分 | **１～５班は目的地に向けて出発 （６～１０班は中野駅に先に向かう）**  ・ルーブリックの評価基準を確認させる。  ・目的地（中野駅）まで着いたか  ・チェックポイントに着いたか  ・時間は適当か  ・道中の会話ができたか | ・時間の管理を行なう。  ・道中の安全に注意させる。 | ・相手にわかりやすく説明しているか。  ・相手に聞き取れる声の大きさか。  ・グループで協力しているか。 |
| **第６次** | 展開②  25分 | **６～１０班は目的地に向けて出発 （１～５班は学校へ先に戻る）**  ・ルーブリックの評価基準を確認させる。  ・目的地まで着いたか  ・チェックポイントに着いたか  ・時間は適当か  ・道中の会話ができたか | ・時間の管理を行なう。  ・道中の安全に注意させる。 | ・相手にわかりやすく説明しているか。  ・相手に聞き取れる声の大きさか。  ・グループで協力しているか。 |
| まとめ①  10分 | 【**振り返りシート②の記入】**  シートにルーブリックの自己評価+課題点などを書かせる。 | **振り返りシート②を配布**  ・作業が遅れている生徒のフォローをする。 | ・自己評価・課題点に気付けているか。 |
|  | 総括  5分 | 全員で、活動を振り返る。 | ・生徒を指名して発言を促す。 |  |